

# カラーボンド「彩(さい)」取扱説明書

■荷姿：1 梱包(20kg 入り)…液体・粉体・顔料が標準配合 5kg を 1 セットとして 4 セット

■標準使用量：平滑面に塗り厚 2mm で約 2.2~2.5kg/m<sup>2</sup>、20kg1 梱包で約 8~9 m<sup>2</sup>分

※パターンバリエーションにより使用量は異なります。

■用途：内装塗り壁材料及び弾性接着剤

○適用箇所…内装壁面(戸建住宅や店舗等)、下地調整や不陸調整

×不適用箇所…直火等の高温に曝される箇所、天井、油中、有機酸中、溶剤中、高温湯中、耐酸性耐アルカリ性を必要とする温泉等

○適用下地…PC 及び RC、セメントモルタル、セメント成形ボード、ウレタン発泡材、ALC、各種木材及び合板、アクリル樹脂塗装面、無塗装サイディング、各種乾式ボード、鉄、ステンレス、タイル on タイル、石材 on 石材

×不適用下地…プラスチック類、プリント合板、シリコン等の撥水处理面、含水率の高い若齢下地、軟弱下地、パラフィン含有製品、パラフィンワックス塗布面、ウレタン防水面、FRP 防水面

○適用タイル…400 角以下の陶磁器質タイル、ブリックタイル、レンガ質タイル、ガラス質タイル等の重量タイルでないもの

×不適用タイル…400 角以上の陶磁器質タイル、石材、擬石等の重量タイル、ゴム系タイル、軟質塩ビ質タイル

■使用方法

●標準配合：カラーボンド「彩(さい)」液体 1 袋+粉体 1 袋+顔料 1 袋

●混練方法

①液体は分離する事がありますので、使用前に均一になるよう、良く分散させてからご使用下さい。

②練り容器に、規定量の液体と顔料を入れて、良く攪拌して下さい。

③②に粉体を半量入れて混練し、攪拌状態確認後、残りの半量を加えて良く混練して下さい。

※攪拌混練は、低回転器具のモルタル用ミキサー(回転数 300~400 回転/分程度)、または手練りで混練して下さい。

●練り置き時間：約 30~60 分 (張り付け時間：約 10~40 分)

※季節や屋内外により多少の違いがあります。特に夏期または高温時は、練り置き時間、塗膜の皮張りに十分配慮して下さい。

●施工方法

①クシ目鍔を用いて塗りつけ、余分なカラーボンド「彩(さい)」をかき取り、仕上げ鍔等で平滑な塗面を作して下さい。

②模様柄を製作する場合は、カラーボンド「彩(さい)」が乾燥硬化前に作業して下さい。

③大きな模様、塗り厚を用いた柄壁面を製作する場合は、最初に塗りつけた平滑面に打ち継いで下さい。

④適用タイルを張り付ける場合は、改良圧着張り工法をおすすめします。

■使用上の注意

・塗り壁材、適用タイル張り、下地調整材以外の用途には使用できません。

・カラーボンド「彩(さい)」の液体が凍結した場合、解凍しても使用はできません。

・吸水率の高い下地、夏期直射日光等の当たる箇所は、下地の吸水状態を調節して下さい。

・下地に付着している油脂分、埃、レイタンス、チョウキング、不陸箇所等は接着不良の原因となりますので、除去調整して下さい。

・合板下地等たわみのでる下地、柔らかい箇所には使用しないで下さい。

・混練後、練り置き時間が経過して硬化した材料は使用できません。

・冬期 5℃以下での施工は避けて下さい。

・塗り壁施工、収縮がある下地、多面積面への適用タイル張りの場合は、クラック防止のため、伸縮目地を設けて下さい。

・カラーボンド「彩(さい)」が付着した鍔等の使用しない道具類は、水中に浸しておいて下さい。硬化していない道具の清掃は水洗いで落ちます。

・強アルカリ(炭酸ソーダ、水酸化ナトリウム)、強酸(有機酸、乳酸、酢酸、硫酸、塩酸等)の箇所には使用できません。(温泉の泉質が強アルカリ、強酸の場所等)

・タイル on タイル等の付着性の悪い箇所には、一度少し櫛目を立てながらカラーボンド「彩(さい)」でしごき塗りをして、乾燥養生後、張り付け用のカラーボンド「彩(さい)」を塗り付ける事で接着力が良くなります。

■保管

・直射日光、雨等水分を避け、冷暗所(5℃以上)で保管して下さい。

・有効期限は製造日より 6 ヶ月以内です。



株式会社オオムラ

〒621-0042 京都府亀岡市千代川町高野林西ノ畑 15-1

TEL:0771-25-4545 FAX:0771-22-6288

HP:<http://www.ohmura-trading.co.jp>